

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	医学部
課程・学年	学部・3年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
私は将来英語を使う職に就きたいと考えているため、英語力を伸ばす必要があります。英語力（主にスピーキング能力）と今後の英語学習へのモチベーションを高めるために、オンライン留学は有効だと考えました。ニュージーランド オークランド大学のプログラムを選択したのは、費用が手頃だったからです。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オークランド大学のプログラムのホームページを見て軽い情報収集を行いました（講師のレベルの高さ、過去の受講生の声など）。また、プログラム開講前に、ツールの利用方法（京大でいう KULASIS や Panda のようなもの）の説明を受け、ネット環境に問題がないことを確認しました。プレースメントテストはまったく対策をせずに臨みました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
----------	---

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

クラス参加人数	6~10名
学習時間/日	3~4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	<p>2時間授業、15分休憩、2時間授業、を2週間（土日除く）行いました。はじめの2時間はニュージーランドの文化について英語で学んだり、英語で会話を続けるためのコツを学んだりしました。休憩後の2時間は議論の際の意見の言い方や、英語でノートの取り方を学んだり、数分のプレゼンを口で要約する練習を行ったりしました。</p> <p>毎日宿題が与えられます。大抵は短い文章を書いたり、動画を見てクイズに答えたりする簡単なものですが、時々重めの課題が与えられます（ディベートの準備、10分弱のプレゼンの作成など）</p>
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	<p>受講生は世界各国から多くの学生が参加しますが、毎日の授業は少人数ごとに分けられたクラスで受けます。私のクラスは講師1人生徒9人でした。</p> <p>授業はZoomのブレイクアウトルーム機能を多用するため、発言の機会が思っていた以上に多く与えられました。流れとしては、メインセッションで講師が何か課題を与え（動画を見て意見をまとめる、など）、ブレイクアウトルームに分かれると生徒2~3人で議論しながら一緒に課題をこなし、メインセッションに戻ってきたら講師に指名された数名の学生が意見を発表する、といったものです。発言に積極的な人だけでなく遠慮がちな人にも機会が与えられる、良い構成だったと思います。</p> <p>任意参加の授業外アクティビティとして、現地学生や他クラスの学生と交流する機会や、講師と20分間話をする（おそらくオンライン英会話のように利用できるものと推測）機会が与えられました。</p>
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	<p>プログラム開始前に、受講費の支払い方法やツールの利用方法（京大でいうKULASISやPandAのようなもの）の説明がpdfで送られてきました。その内容が非常にわかりやすく、スムーズに手続きを行うことができました。</p> <p>また、プログラム初日のオリエンテーションで、サポート体制に関する説明がありました（ほとんど利用しなかったのですが）。</p>

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	5.とても効果を感じられる

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

<p>プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>
<p>スピーキング力が大きく向上しました。今までは、「正しい文法で話さなければならない」「発音がおかしいと思われるのではないか」などと気にして、英語を話すことにはかなり抵抗感がありました。しかし授業では発言の機会が非常に多く、文法や発音が間違っていようと相手も理解してくれる、という経験を重ね、英語で発言することに慣れていきました。</p> <p>また、授業の内容も非常に満足できるものでした。英語での議論を練習する授業では、議論でよく使うフレーズや、時には人の発言を遮って発言してもいいということ学びました。他にも、英語でのノートのとり方や英語で会話を続けるコツなど、今まで習ったことのないことを学ぶことができ、非常に有益でした。</p>
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p>
<p>オンライン留学は費用も手頃ですし、渡航しないため準備も非常に簡単です。1 日 4 時間で 2 週間という短い期間ですので、このプログラムで英語力が劇的に伸ばすというよりは、英語への苦手意識をなくす、英語学習を始めるきっかけ作り、海外の友達を作るチャンス、といった意識で参加するのが良いのではないのでしょうか。</p>

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	農学部
課程・学年	学部・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
<p>今年の夏休みは比較的暇でした。そのため、何か自分の将来にむけてできることをしようと思いました。その時、オンライン留学の存在を知りました。今はコロナで海外に行くことが難しいですが、オンライン留学であれば自宅で安全に英語を学べるいい機会になると思いました。私はスピーキングが得意ではないので、その力を伸ばしたいと思い本プログラムへの参加を希望しました。</p>	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
<p>クラス分けのプレースメントテストに向けて、高校英語を若干復習しました。また自宅のwifi環境をもう一度確認しました。</p>	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	<p>授業ではニュージーランドの先生が一人、生徒が 9 人いました。生徒は全員日本人でした。毎日 4 時間オンラインで授業を行いました。講義型の授業というのではなく、メインはディスカッションなど他の生徒と話すことでした。お題は予習の段階で考えてくる日とその場で与えられる日がありました。考える時間は授業中で割とすぐに他の生徒とディスカッションを始めていました。毎日課題はありましたが、それほど重くはありませんでした。しかし、金曜日は一回目はディベートで自分たちのグループの主張と裏付ける資料を英語でまとめなければいけなかったり、二回目は一人でお題を考えて英語でプレゼンテーションをしなければならなかったのととても時間がかかりました。しかし、二つともとてもためになりました。</p>
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	<p>授業で印象に残ったことは、講師の先生がとても優しいということです。特に私は自分の思っていることを英語で伝えることがなかなかできなくて、かなり戸惑っていました。しかし、先生は私の拙い英語を精一杯理解しようとしてくれました。さらに、私が言いたいことを推測して英語で助けてくれました。先生が教えてくれるのでとても勉強になりました。また、参加学生のレベルはかなり高かったです。私はそもそもディスカッションがそこまで得意ではないので、他の学生が自分の意見をすらすらと言っているのを見て、レベルの高さを実感しました。また、日本で授業するよりも一人一人に発言させようという先生の意味が強いと感じました。</p>
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	<p>参加学生に対して、さまざまな方法でサポートしていただきました。メールはもちろん、zoom で一対一で話すことも可能でした。参加学生同士でも LINE グループを作ったので、わからないことがあれば授業外でも英語で質問しあっていました。</p>

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	4.難しかった
学習効果	5.とても効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	<p>英語のスピーキング力とリスニング力はかなり上がったと思います。先生から名指しで当てられたり、ブレイクアウトルームで 2 人または 3 人で話す機会がかなりあったので、英語で自分の思っていることを離さ</p>

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

なければいけない場面が数多くありました。また、私の授業の他の参加学生は皆、自分の思っていることを一生懸命英語で伝えようとしていたし、こちらの英語も全力で理解しようとしていたので私も全力で自分の思っていることを英語で伝えなければいけないと思いました。その状況の中でスピーキング力は上がったと思います。また、先生や他の参加学生の言っていることが分からなければ、会話が成り立たないのでリスニングもかなりトレーニングされたと思います。異文化理解は少しはできたかなと思います。私は日本人だけのクラスで課外活動にも取り組んでいなかったのが現地学生との交流はありませんでした。現地学生の話したいという意欲のある生徒は、課外活動に参加して有意義な時間を過ごしていました。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

英語を話せることももちろん大切なのですが、何よりも議題に対して自分の意見をしっかり持ってその意見を相手に伝えようとする意欲がとても大切です。授業を受ける前に、世の中のさまざまな問題に対して自分の意見を少し考えておくと、授業でもスムーズに自分の意見を発言できるかもしれません。有意義な時間を過ごせることは間違いないので、つらいこともあるかもしれませんが、楽しんでください。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	教育学部
課程・学年	学部・3年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
私は主に英語を聞く、話す技能を向上させたいと考えていたため、現地の方との会話や英語を用いた授業を通して経験を積みたいと考え、オンライン留学を希望しました。中でも、ニュージーランドの英語は訛りが少なく話す速度が速めであるという話を聞いたため、ニュージーランドで英語の技能向上を目指すことに魅力を感じ、本プログラムへの参加を選択しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
英語に関しては、会話の前提となる「相手の話を聞き理解する」点に注力し、Ted Talk 等の英語を毎日聞いていました。留学先となるニュージーランドの文化については、主に観光地や食文化など、文化を学ぶ上での基本情報を調べていました。講義の中でこうした文化を英語で学ぶ時間があつたため、事前に知識を得ておいたことを役立てることができました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
----------	--

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

クラス参加人数	6~10名
学習時間/日	3~4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>クラスは全員が日本人かつ京都大学生だったため、お互いに話しやすい印象でした。授業の形式は大半が2,3人グループでの議論であり、前後に先生からのアドバイスやフィードバックがある形式です。どちらかというと日本の大学ではゼミナールの授業に近いものです。</p> <p>授業は日本時間で10:00~12:00のClass 1と、12:15~14:15のClass 2に分けて行われました。Class 1では主にマオリの文化や食文化などニュージーランドについて、そして英語でのコミュニケーションの技術について学び、Class 2ではよりアカデミックな観点から、ゼミナール形式の英語ディスカッションやディベート、プレゼンテーションなどの技術を学び、クラスで実践する授業が展開されました。日々の個別の課題としては主に授業の復習と翌日の予習が中心ですが、ディベートに向けたグループでの調査やプレゼンテーションの準備なども各自が課題として行います。</p> <p>その他のアクティビティとしては、英語の解説でヨガ、ストレッチを行うものや、学生ポータルから様々なクイズや読み物に触れることで実際にホームステイしているかのような詳細な暮らしを学ぶものがありました。他国から同じ講座に参加している学生と英語で会話する機会も設けられていました。中には参加人数に上限があり参加できなかったアクティビティもいくつかありましたが、様々な観点から英語を使う経験を積むことができました。</p>	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>やはり全体を通してクラスメイトとディスカッションを行う学びが最も印象に残っています。一日に何度もクラスメイトと議論しますが、zoomを活用するため毎回パートナーが変わるようになっており、様々な人の意見を取り入れることができます。回線トラブルなどオンライン留学特有の課題もありましたが、オンライン環境を大いに生かした学びができたと感じています。</p> <p>具体的なアクティビティとしては、“Speed Friending”が印象的でした。名前や出身国、趣味などを自由に設定した人物として、相互に交流し仲良くなろうとするゲームです。設定が難しく、いざ会話の中で質問されると答えられなかったりと苦労する側面もありますが、他者になり切っているため、英語で楽しく会話をする練習になりました。</p>	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
<p>本プログラムで私たちを担当していただいた先生方は常に笑顔の絶えない方々で、参加している学生含め皆が楽しく学んでいました。一度では理解しきれなかった部分についても再度ゆっくり説明をしていただけましたし、Zoomのリアクション機能を用いていつでも気軽に質問や反応がしやすい体制だったため、とても円滑なコミュニケーションができました。</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

参加した学生の中でもディベートで同じ班になったクラスメイトとは連絡先を交換し、授業時間外に英語で相談しながら作業を進めていく場面もありました。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	5.とても効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>私が今回の留学活動から得たものは主に2点です。</p> <p>1 点目は、英語を用いたコミュニケーションに対する過度なハードル意識が改善されたことです。プログラム参加前の私はとりわけ英語を「聞く」「話す」ことに苦手意識があり、英語で海外の方と会話することを避けてしまう傾向にありました。しかし、本プログラムを通して両者の技能が向上し、さらには「英語もまた日本語と同じコミュニケーションツールの一つである」という気づきを得ました。そのため、英語で人と話をするに対する苦手意識は自然と薄れ、終了後の今ではむしろ、たくさんの方と話してみたいとさえ思うようになりました。</p> <p>2 点目は、「先住民の文化」についての学びです。ニュージーランドは先住民族であるマオリの人々の文化が強く残っている国です。この文化についての学びは今までの私にとって新しいものでした。ニュージーランドで起きた先住民とのちの移民との対立や、現在の文化保護の取り組みは日本にとっても参考にするべき点が多くあります。日本もまた、アイヌの人々のように文化の保護をめぐる対立が根強く続いています。こうした問題を他国の事例を参考にしつつ、日本の文化や情勢に合わせて考察していくことが重要だと学びました。</p> <p>これら2点が、私が今回の留学で得た学びになります。この2つ以外にも、大学の授業におけるディスカッションの心構えや、英語で相手と長く会話を続ける技術など、様々なテクニックを教わりました。英語はもちろん、日本語での活動においても重要な視点を獲得することができたため、今後の学びに生かすことができると確信しています。</p>	
今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス	
<p>海外留学は言語能力だけではなく、日本国内で本やインターネットを用いて学習するだけでは決して理解が及ばない文化も学ぶことができます。これらの学びを志向する上で「オンライン留学は得るものが少ないのではないか？」と思われる方がいらっしゃるかもしれません。確かに、オンライン留学では海外に現地滞在して生活するという経験を得ることができません。必然的にコミュニケーションの機会は制限されますし、現地の観光地を訪れることもできません。この点は最大の問題点であると考えられます。</p> <p>しかし、オンライン留学には現地滞在とは異なる大きな利点があります。</p> <p>それは、参加する金銭的・心理的ハードルが低いことです。従来の留学ならば渡航費や生活費を考</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

慮する必要がありましたが、日本の自宅からの参加になるため、参加費用以外のこうした諸経費の心配は基本的に不要です。さらに、授業時間外は日本にいるわけですから、「英語ができないと生きていけない」という窮地に立たされる心配は無用です。もちろん、そうした「厳しい環境に身を置くことによる成長」という良さが現地滞在にはあるのですが、いきなり未知の土地に放り出されるかのような不安を感じることなく留学できる点はオンラインならではの良さだと私は考えています。

オンライン留学の中で私は現地の先生と様々な話題で対話しました。活動を通じて私は十分に英語を使って人とコミュニケーションをとる経験値を積むことができましたし、異文化にも触れることができたと思っています。比較的参加しやすいオンライン留学こそ、留学するか迷っている学生にとっては最適な選択肢かもしれません。

長々とオンライン留学の宣伝めいた文言を述べてきましたが、最後に、参加される学生の方々にアドバイスを述べようと思います。それは、「英語はあくまでもコミュニケーションツールの一つだ」ということです。日本人の日本語が完璧でないように、英語もまた完璧である必要はありません。必要なのは、たとえ間違っている、あらゆる身振り手振りをういてでも、相手と真摯にコミュニケーションを取ろうとする姿勢です。これを忘れなければ、留学は非常に有意義な学びの時間となると私は考えています。

今後、本プログラムに参加される学生の皆様が留学でのコミュニケーションを楽しんで、学びを深めることができるよう願っております。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経済学部
課程・学年	学部・4年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	3.どちらともいえない
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
<p>コロナ禍で海外渡航がままならない中で、オンライン形式で語学プログラムを受けられる機会があると知り英語力の向上を目的に本プログラムを受講した。ニュージーランドの文化に興味を持っていたこと、日本人学生だけでなく海外の現地大学生とも交流を深めたいと考えオークランド大学を選択した。</p>	
<p>オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)</p>	
<p>まずはオンライン環境に問題がないか確認を行った。また、それ以外は単語の勉強を行い基礎的な聞き取りは行えるよう準備を行った。</p>	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	5時間以上

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
10 時から 14 時 15 分(うち休憩 15 分)の授業で、前半は文化や環境など主にリーディングやリスニングに関して授業を行い、後半はプレゼンテーションやスモールトーク、ディベートの際に用いる用語など、より実践的な授業を行った。日々の授業は主に学生同士でディスカッションしながら課題を進めていき、課題ごとにグループで考えを発表したり質疑応答をしたりと、非常にインタラクティブな学習だった。課題は平均すると非常に負荷の高い量で課され、大学の夏休み期間ということが救いとなった。毎課題に対し 2-3 時間はかかったが、とても充実感があつた。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
特に印象的だったのは、2 グループに分かれディベートを行ったことである。モーション設定からディベート準備まですべて英語で生徒同士でディスカッションして詰めていく作業が日本語で行うよりはるかに高負荷で、一連のイベントが終わった後は、脳が今までにないくらいに活性化されていた。このアクティビティを通して分からない英単語をどうにか他の言葉で言いかえて伝えるということに以前よりチャレンジしやすくなった。 講師は、基本的に生徒の自主性を重んじた教え方をされており、そのおかげで授業がより活発になったと感じる。日本だと一方向の講義となりがちだが、とにかく自分の考えを発信し続けなければ授業が進まないという点が海外ならではの方式と感じた。 参加中やはり音声トラブルや通信トラブルは起こってしまったが、非常に短時間のラグだったため特に支障は出なかった。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
参加学生のサポート体制はあつたと思う。ただ、やはり英語と日本語では理解度に差が出てしまい、取り組む課題に認識の齟齬があつたときのすり合わせは難しかったように感じる。英語で伝えたいことが十分伝わらないときに、どのようにして正しく分からない事を伝えるかが参加学生の力量次第となつていた点は課題に感じた。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	4.難しかった
学習効果	5.とても効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

スピーキング力は少し向上した。英語でとにかく伝え相手に理解してもらおうというレベルにはなったが、英語のまま理解し話すというレベルには到達しなかった。また、リスニング力に関しては、授業方式が生徒同士のディスカッションに比重が置かれ、学習中の日本人学生の英語を耳にする時間の方が多かったため、授業内ではそこまで向上しなかった。但し提供された教材にリスニングトレーニングに最適なものが多かったため、復習の際に何度も繰り返し聞くことで向上させることが出来た。

文化理解の点では、授業内でマオリ族の伝統文化やニュージーランドの歴史について学ぶことが出来たため、非常に満足度が高かった。しかし現地大学生との交流機会は少なく、会話を通じたネットワーク構築は出来なかった。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

オークランド大学の ELA は講師と授業の質が高く、語学力向上を考えている人には非常に満足度が高いコースだと思う。日本人学生は同じグループにまとめられることが多く、日本人学生との知り合いを増やすよききっかけになる。また授業で分からないことがあれば講師がサポートしてくれる体制も整っているので、ぜひ受講してほしい。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	農学部
課程・学年	学部・4年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
参加した最も大きな理由は、海外大学院に進学する前に英語の能力を向上させたかったからです。普段の生活の中で英語を使う機会はなかなか得難いので、2週間しっかり英語を使えるのは勉強になると考えました。また、大学から補助金が出ることも決断を後押ししました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
特別な準備は行っていません。オークランド大学から指示があった通り、プレースメントテストを受講し、アカウントのアクチベーションなどを行いました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

<p>授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)</p>
<p>一日に 2 時間の授業が 2 つありました。前半の授業では、主にニュージーランドの文化や会話の進め方などの一般的な内容が扱われました。一方で後半の授業では、主にノートの取り方、ディスカッションの仕方、ディベートの仕方など、大学で英語を使うということに少し焦点を当てた内容が扱われました。課題は 30 分程度終わるものが何度か出されたという感じでした。授業内では、クラスメート同士での会話やディスカッションがとても多かったです。2 人か 3 人の Zoom のブレイクアウトルームに分かれて、出された質問の回答を相談したり、勉強した内容の練習をしたりする時間が多く取られていました。</p>
<p>授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)</p>
<p>参加した印象は、授業内のアクティビティがとても効果的だったということです。授業で習ったことをクラスメートとすぐに実践する機会があったり、ディベートやプレゼンテーションの機会があったりと、読む・聞く・話す・書くなどの技能が確実にインプットとアウトプットできました。とにかく、ただ話や説明を聞いているだけという時間が少なかったのが印象的でした。また、クラスメートの学習意欲の高さも印象に残っています。皆さん積極的に発言や質問をされていてよい学習環境でした。</p>
<p>参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)</p>
<p>オークランド大学のサポート体制は充実していたと思います。特にトラブルなどはなかったので活用することはありませんでしたが、技術的な問題や学習に関わる問題などがあつたときに、誰に連絡すればよいかなどがしっかりと示されていたと思います。</p>

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>	
<p>まずは、英語のスピーキング能力が向上したと考えています。第一に 2 週間英語を多く話すことができたので、英語を話すときの反応速度が向上したと考えています。またそれだけではなく、質問の方法や初対面の人との会話の仕方、ディベートやディスカッションの方法など、様々な場面での実用的なスピーキング能力が向上しました。</p> <p>次に、英語でノートを取る能力も向上しました。京都大学の英語での授業や留学時に、素早く重点を抑えたノートを取ることは不可欠だと思いますが、そのようなトレーニングをする機会はなかなかなく、あま</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

り考えずにノートを取ることも多いと思います。そのような中、今回はノートの取り方に関する授業があり、異なるノートの取り方のメリットとデメリットを学習し、実践して身につけることができたのはとても良かったです。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

英語を使う機会が日常生活でなかなか無い中で、このようなプログラムに参加するのはとても有意義だと思います。オンラインということで実際に海外に行くよりも安く、時間的にも効率良く学習できるのは大きなメリットです。また、英語の学習だけでなくニュージーランドの歴史や文化を学べて興味深かったですし、他のクラスメートの意欲が高く刺激を受けることができました。上達には実践が一番近道だと思うので、「英語を話せるようになりたい」などと考えている方は、このようなプログラムに参加してみることをお勧めいたします。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経営管理大学院
課程・学年	修士課程・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	2022年に部局間交換留学を検討しています。また、卒業後の進路として海外で働くことを考えております。そこで、少しでも授業の内容への理解を深めるとともに、海外の生活に早くなじめるよう夏季休暇を利用し英語力の向上につとめたいと思いました。
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	毎日オンラインでの英会話レッスンや英字ニュースに慣れ親しむようにしていました。

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
1日に2時間のオンラインクラスが2コマ、計4時間ありました。午前中はニュージーランドの文化、初対面での会話の仕方などについて学びました。午後はセミナーへの参加やプレゼンテーションについて学びました。どちらのクラスにおいてもオークランド大学の学習用サイト Canvas を利用し、ビデオ視聴やリーディング、それに関連したクイズ形式の問題を解くなどして知識の習得を行いました。また授業内では、小グループに分かれ演習やスピーキングを行うなどの実践も行いました。金曜日の午後のクラスでは、セミナーやプレゼンテーションの実演を行いました。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>参加した学生は皆京都大学の学生であり、熱心に授業や課題に取り組む人が多く、モチベーションを維持することができました。授業の内容としては、ニュージーランドの文化や歴史を学ぶこともでき、日本との違いを感じることができとても興味深い内容でした。</p> <p>ただ Zoom の画面とあわせて学習用サイトを開く必要があり、その点が少し面倒に感じました。また少人数のブレイクアウトルームに分かれ作業をしているとき、時間になってもメインルームに戻るアナウンスがなかった時もあり戸惑うことがありました。</p>	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
スケジュールの都合で参加することはできませんでしたが、火曜日と水曜日にはスタッフの方との面談、木曜日には現地のボランティア学生や他クラスの生徒との交流クラスが設けられており、とてもホスピタリティのある学校であると感じました。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4. やや満足
難易度	3. どちらともいえない
学習効果	4. まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>普段は1日25分程度のオンライン英会話をしています。これだけ長時間英語に触れる機会はないので自分の耳や頭を英語に慣れさせるのにとても有意義であったと感じています。</p> <p>スピーキング・リスニングについては、グループレッスンに関わらずブレイクアウトルームを活用していたため、英語に触れる時間を多く確保でき、英語を使用する抵抗感が薄まったと思います。加えてリスニングについては、ネイティブの先生の指導を受けることができ、その発音や表現がとても参考になりました。</p> <p>さらにセミナーやプレゼンテーションへの参加の仕方や手紙の書き方、初対面の相手とのコミュニケーション</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

ヨンの取り方も学ぶことができたため、実際に留学に行く際の参考になりました。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

皆さん英語を学習している学生同士なので、間違いを恐れず意見や質問をすることが大切だと思います。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	農学研究科
課程・学年	修士課程・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
所属ゼミでの英語の議論により積極的に参加したり、海外で調査を進めたりする上で、必要な英語のスキルを身につけたいと考えました。また、多くの非ネイティブ学生に英語学習を提供している英語圏の大学のプログラムを実際に体験してみたいという理由もありました。一方、個人的な都合との兼ね合いを考えたときに、参加できたのは最も期間が短いオークランド大学のプログラムだけでした。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
大学が提供するオンラインシステムや、自分のオンライン機器などは、改めて念入りに確認しました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>【スケジュール】日本時間では、平日の午前 10 時から 2 時間の授業が 2 コマあり、その間に 15 分間の休憩がありました。ほかに希望者向けに、火曜と水曜の授業後に 1 対 1 の 10 分間チュートリアル、木曜午後に 1 時間ほどオークランド大学の学生やほかの受講生との交流会が設定されていました。残念ながら、授業以外は参加できていません。</p> <p>【授業】オークランド大学のオンライン学習システムにある動画や音声を含む教材に沿って進められました。そのなかでは、受講生 2～3 人ずつに分かれてブレイクアウトルームで会話をしたり、一緒に問題にあたりたりする時間が多くありました。また、大きめの課題として 1 週目はグループに分かれたディベート、2 週目は 1 人ずつのプレゼンテーションがあり、ほかの受講生とも時間をかけてやり取りしながら準備、発表しました。</p> <p>【宿題】宿題も教科書にある練習問題を中心に、毎日出ました。また、ディベートとプレゼンテーションの準備は授業時間の一部のほかは宿題となりました。私の場合は、宿題は短い日は 1 時間程度、多い日は 3～4 時間かけてやりました。</p>	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>【授業】講師の方々には気さくで、明るい雰囲気の中で授業を進めてくれました。また、質問なども親身にに応じてくれました。受講生は全員京大生でしたが、みなさん積極的にコミュニケーションがとやすく、英語学習や留学を考える上で刺激にもなりました。</p> <p>【日本との違い】所属研究科でも米国出身の先生による授業を受けていますが、プレゼンテーションやディベートについては、大きな違いはありませんでした。ただ、京大での一般の授業と違い、基本的なコミュニケーションスキルに意識を置いて反復できたのはよかったです。</p> <p>【トラブルなど】オンライン学習システムが一時使えないことがありましたが、大学側の設定ミスだったことがわかりました（プログラム終了日時が誤って設定されていて利用できなかった）。</p>	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
授業の進行などについて問題がないかたびたび確認され、質問などはしやすい雰囲気でした。それでも、学習システムになれないなどで戸惑うこともありましたが、受講生同士で確認するなどして結果的には問題なく過ごせました。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>	
<p>期待した通り、英語コミュニケーションのスキルを系統立って学ぶことができたことはとても有意義でした。対話重視の内容で、授業などで使う一般的な表現やそれを使う際のポイントなどを具体的に知ることでほかに、初対面の人やバックグラウンドが違う人と会話を続けるスキルなど、いろいろな場面で役に立ちそうな内容も体得できました。また、プレゼンテーションやディベートは実際の準備や発表を通して、京大でのやり方とも比べながら、自分なりに理解することができました。</p> <p>教材は、ニュージーランドの歴史や文化、社会に関わる内容が多くあり、個人的にも興味を持っていたニュージーランドについて多く知ることができたこともよかったです。特に古くからこの地で暮らしていたマオリの人たちに関する内容が多く、地域の伝統文化や植民地化の過程に関わる部分などは、異文化の理解や交流を考える上でも学ぶことが多かったです。</p> <p>ただ、今回は2週間と短かく、また、個人的なスケジュールの問題で、現地の学生と接点を持つことができませんでした。この点は残念でした。</p>	
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p>	
<p>自身への反省も込めて振り返ると、留学先の学生やほかの受講生との交流がもう少し深められるとよかったですと感じています。そのためには、授業外のアクティビティへの参加や、もう少し長めのプログラムへの参加がよいのではないかと思います。また、プログラムの時期や種類によって、受講生の出身地域も違って来るようなので、スケジュールが選べるならその辺を意識してもよいと思いました。</p> <p>いずれにしても、特定の大学の先生や学生と交流したり、雰囲気を感じたりできるのは、オンライン留学のよさだと感じました。将来の留学や渡航と結びつけて受講先を選ぶことで、得られるものも多くなると思います。</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学部
課程・学年	学部・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
<p>コロナ禍でもどうにか留学がしたくて大学のHPを探していたところ短期留学のページを見つけ、その中でこのプログラムがもっとも面白そうだったので応募してみました。また、1回生では語学の授業がありました。が2回生になるとなくなり、学期中は忙しくて英語の授業を追加とれなかったため、夏休みに2週間で完結しているこのプログラムは僕にぴったりでした。実際に海外に向かう際の練習にもなるとも思っていました。</p>	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オークランド大学からオンラインでのプレースメントテストの受験とライティングの課題を課されました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	---
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	<p>授業時間は月曜日から金曜日までの日本標準時で 10:00~14:15(12:00~12:15までは休憩)で土日は休講でした。ニュージーランドではこれが 13:00~17:15 であり、昼食の時間がなかったため午後のプログラム中僕はお腹が鳴っていました。午前午後でプログラムのテーマが異なり、午前はニュージーランドの文化について映像をみてクイズを解いたり、ニュージーランドの先住民族マオリの言葉について学んだり、それについて話し合ったりしました。午後はアカデミックな内容で、セミナー、ディベート、プレゼンテーション、ノートテイキングについて短いレクチャーを受けた後、実際にやってみるというプログラムでした。午前・午後の各時間の終わりに翌日までの宿題が出されましたが、一週目の終わりにディベートの準備やいくつかの短いエッセイは時間がかかりましたが、授業の残りや予習が大半で、そこまで負担になるものではありませんでした。</p>
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	<p>二週目の午前のプログラムは一週目と異なり、コミュニケーションがテーマで、会話を続けるための方法など受験英語や学校の授業では触れてこなかった内容だったので新鮮で興味深かったです。同じく一週目の午後に取り組んだセミナー形式もはじめて触れるもので、個人がしゃべる時間を決めずに発言し合うのは少し難しかったが面白いものでした。最後に、ノートテイキングは僕にとってかなり実用的な内容でした。主に有名なコーネル式ノートの話だったのですが、僕はこれまでノートテイキングについて知識を得て考えることがなかったので、コーネル式を標準的なノートテイキングの方法として習得できたのはとても助かりました。</p>
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	<p>同じクラスにいたのは全員京大生で日本人だったのは個人的に残念だったのですが、しかし発言のしやすい雰囲気、自分の発言に対し必ず他の参加者の言葉が返ってきました。また、日本人同士の会話でも授業中は英語のみでしゃべるというルールを全参加者が守っていたので英語での発言のハードルが低く、伝えたいことが英語でうまく表現できないときも、意図を推察して助け合う場面が多かったです。</p>

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

プログラムで得られた成果 ※300 字以上

（英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など）

次の留学に向けての良い練習になりました。授業がすべて英語で行われるという点、そして意見が逐一求められるという点は日本のカリキュラムではなかなか体験しづらいものですが、今回のプログラムはその良い練習でした。TOEFL iBT 対策にもなったと思います。Reading section で出題されるような長文を読む機会はありませんでしたが、期間中色々な種類の英文を読みました。2 週目の午後のプログラムでは会話を聞き取り内容を書きとる練習もしましたし、講師の方の話を聞くこと自体がリスニングの練習になっていたと思います。Writing もエッセイを 3, 4 回書く機会が与えられ講師の方のアドバイスをもらうことができました。Speaking はとにかく発言が求められたので一番鍛えられました。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

このプログラムの内容はかなり包括的で、おそらく英語力をあげたいと思っているほぼすべての人にとって参加しがいのあるものだと思います。プログラム内では積極的な参加が歓迎されているので、自分の意見をどんどん発言して他の参加者にぶつけてみることをお勧めします。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	教育学部
課程・学年	学部・1年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 104,000 円
実施期間	9月13日（月）～9月24日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
<p>まだ一回生ということもあり、留学をしたいと思いつつも特に行動に移さないまま7月を迎え、なんとなく KULASIS の留学情報をクリックしたところ、費用の免除が受けられるオークランド大学のオンライン留学を見つけた。夏休み中に完結するスケジューリングで、オークランドを訪れたこともあったため親近感が湧き、参加を希望した。</p>	
<p>オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)</p>	
<p>プレースメントテストの準備として単語帳を少し開いた。マイク音質を向上させるため、Amazon にてヘッドセットを購入した。</p>	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	日本時間では午前中に 2 時間の授業、15 分休憩があり午後にも 2 時間の授業があった。一週目の午前の授業では、ニュージーランドの先住民族であるマオリ族の生活や歴史、ニュージーランドの地理や食事などの文化を学んだ。午後はディスカッションやセミナー、フォーマルディベートでのセオリーについて学び、一週目の最後の授業では本格的なディベートを行った。二週目は午前・午後を通じてメールの書き方や自己紹介、プレゼンテーションのセオリーについて学び、最終日には架空の人物になりきって自己紹介しあうアクティビティと、8 分程度のプレゼンテーションを行った。
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	まず、クラス全員が京大生であることに驚きつつも安心感を覚えた。先生が英語に不自由な僕にも優しく理解しやすいように説明をしてくれるので、アクティビティの内容や Next to do が分かりやすかった。ニュージーランドについての学習教材や、プレゼンテーションの見本として提示される TED の動画の質が高く、学習しやすいように工夫されていた。最終日の架空の人物になりきっての自己紹介がとても実践的かつ楽しいアクティビティで、皆のつくったキャラクターに爆笑した。最後のプレゼンをひよんなことから ELA のディレクターの方の前で行うことになったが、とても有意義だった。
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	現地の学生の話すオプションアクティビティが開催されていた。先生方が学生に寄り添って説明を行ってくれるほか、頻りにブレイクアウトルームを設けて学生が話しやすいように工夫されていた。またディベートでは賛成・反対の二チームに分けて、真剣な議論ができるように文書の共有などがしやすい環境が整えられていた。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	Zoom でのオンライン開催となったが、得られた効果はオフラインの留学と変わらないかそれ以上だと感じた。まず、英語のスピーキング能力の向上である。基本的な単語や定型表現が増えただけでなく、英語を話し始めるのに必要な勇気と、文法的に間違ってもいいからとにかく伝えようとする姿勢が身に

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

付いた。特にオンラインの開催であり、相手との物理的・精神的距離両方が離れている中での経験であるので、そのようなアクティブな姿勢はオフライン留学よりも強く実感した部分だった。次に、オンラインで楽しめるコンテンツをたくさん発見できたことが有意義だった。オンラインだとできることも限られてくと思うのだが、このプログラムで行われた架空の自己紹介などはとても盛り上がった。これからも Zoom はたくさん使われると思うので、教えてもらったオンラインでも楽しめる企画を活用していきたい。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

オンライン留学プログラムに参加する前は不安を感じることもあるかもしれませんが、でも、終わってみるとても有意義だと思えるはずです！

Don't worry, be happy!